

ウオダス 漁海況速報 No. 1998

発行日 平成30年9月11日
 http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2184
 発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所
 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156
 住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10



9月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土	日
2	3	4	5	6	7	8	9
9	10	11	12	13	14	15	16
16	17	18	19	20	21	22	23
23	24	25	26	27	28	29	

○ 漁海況 □ 漁況

○平成30年度第1回サンマ中短期漁況予報

道東海域では、9月中旬の来遊量は少なく、9月下旬からゆるやかに増加する。三陸海域では10月中旬になると、来遊がある。

小泊 (9月1~5日)

クロマグロ	延縄	9隻	843.0kg
ウスメバル	釣り	25隻	1,178.0kg

(9月6~10日)

クロマグロ	延縄	2隻	112.1kg
ウスメバル	釣り	16隻	241.0kg

下前 (9月6~10日)

(対象魚種なし)

鯨ヶ沢 (9月1~5日)

スルメイカ	底曳網	2隻	70.0kg
ヤリイカ	底曳網	2隻	30.6kg
マダイ	釣り	14隻	26.6kg
(202.4kg)	底曳網	2隻	175.8kg
クロマグロ	釣り	14隻	93.7kg
ウスメバル	釣り	14隻	25.8kg

(9月6~10日)

スルメイカ	底曳網	2隻	315.0kg
ヤリイカ	底曳網	2隻	14.8kg
マダイ	釣り	1隻	2.2kg
(190.3kg)	底曳網	2隻	188.1kg
クロマグロ	釣り	2隻	38.4kg

大戸瀬 (新深浦) (9月6~10日)

マダイ	釣り	2隻	10.9kg
(12.7kg)	刺網	2隻	1.8kg
クロマグロ	延縄	2隻	192.1kg

深浦 (9月1~5日)

スルメイカ	底曳網	4隻	850.0kg
ヤリイカ	底曳網	4隻	44.5kg
マダイ	釣り	1隻	10.2kg
(162.1kg)	定置網	1隻	13.6kg
クロマグロ	底曳網	4隻	138.3kg
クロマグロ	釣り	8隻	979.9kg
ブリ	定置網	1隻	9.7kg
ウスメバル	釣り	4隻	56.2kg
マダラ	底曳網	3隻	220.0kg

(9月6~10日)

スルメイカ	底曳網	5隻	1,225.0kg
ヤリイカ	底曳網	5隻	27.3kg
マダイ	延縄	1隻	12.9kg
(96.1kg)	底曳網	4隻	83.2kg
ウスメバル	底曳網	1隻	0.6kg
マダラ	底曳網	5隻	52.4kg

平館 (外ヶ浜) (9月6~10日)

(とりまとめ中)

三厩 (9月6~10日)

クロマグロ	釣り	11隻	490.0kg
-------	----	-----	---------

佐井 (9月6~10日)

(とりまとめ中)

大畑 (9月6~10日)

(とりまとめ中)

大畑 (9月1~5日)

スルメイカ	釣り	31隻	920.0kg
マダイ	釣り	1隻	2.3kg
(11.4kg)	定置網	2隻	9.1kg
クロマグロ	延縄	1隻	74.5kg
ブリ	定置網	1隻	0.3kg
サバ類	定置網	2隻	28.4kg
サケ	定置網	2隻	21.8kg

(9月6~10日)

スルメイカ	釣り	47隻	1,240.0kg
マダイ	釣り	6隻	30.7kg
(52.9kg)	定置網	5隻	22.2kg
クロマグロ	延縄	7隻	489.2kg
ブリ	定置網	5隻	3.5kg
サバ類	定置網	8隻	828.0kg
サケ	定置網	6隻	39.0kg

尻労 (9月6~10日)

(対象魚種なし)

白糠 (9月6~10日)

スルメイカ	釣り	77隻	9,360.0kg
ブリ	釣り	40隻	146.7kg
マダラ	釣り	37隻	79.8kg

三沢 (9月6~10日)

スルメイカ	釣り	159隻	17,405.0kg
マダイ	刺網	4隻	5.7kg
ウスメバル	釣り	4隻	45.0kg
サバ類	釣り	1隻	0.4kg

八戸 (9月6~10日)

スルメイカ	釣り	94隻	13,468.0kg
(726,291kg)	底曳網	48隻	666,367.0kg
	まき網	14隻	46,456.0kg
ブリ	定置網	3隻	5,644.0kg
マダラ	底曳網	50隻	6,358.0kg
サバ類	定置網	2隻	1,025.0kg
(118,406kg)	まき網	23隻	117,381.0kg
サケ	定置網	6隻	949.0kg

○一本釣りによるスルメイカの漁獲状況

漁期初め(5月21日)から9月1日までの一本釣りによるスルメイカの水揚量は日本海111.1トン(前年209.2トン)、津軽海峡228.1トン(前年356.1トン)、太平洋1,065.0トン(前年1,974.7トン)となっており、前年比ではそれぞれ53%、64%、54%となっています。

また、過去5か年平均比で見ると各海域20%、36%、46%で、きわめて低調な推移となっています。(資料: 県漁連日報)

沿岸各地の水温 (9月6日～10日)

日本海 22℃～24℃台 津軽海峡 20℃～22℃台
 陸奥湾 22℃～23℃台 太平洋 20℃台

今回は平均前回差が+0.3度となりました。

前年と比べると、日本海が+0.5度、津軽海峡が+0.4度、陸奥湾が+0.6度、太平洋が+0.3度で、平均前年差は+0.5度となっています。

平年と比べると日本海側で「やや低め」、その他の海域では「平年並み」となっています。

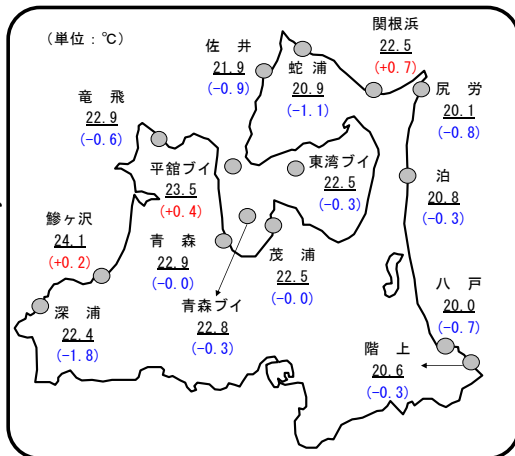


図 定地水温(9月6日～10日)
 平均值(平年差)ブイは1m

表 沿岸各地の水温 (9月6～10日)

(単位:℃)

	水温	前回差	前年差	平年差	
日本海	深浦	22.4	-0.7	+0.2	-1.8
	鯺ヶ沢	24.1	-0.3	+0.8	+0.2
	平均	23.3	-0.5	+0.5	-0.8
津軽海峡	竜飛	22.9	+0.2	+0.5	-0.6
	佐井	21.9	-0.6	+0.1	-0.9
	平均	22.1	-0.1	+0.4	-0.5
陸奥湾	蛇浦	20.9	-1.3	+0.0	-1.1
	関根浜	22.5	+1.4	+1.1	+0.7
	青森	22.9	+0.6	+0.7	-0.0
	茂浦	22.5	-0.2	+0.1	-0.0
	平均	22.8	+0.3	+0.6	-0.0
	東湾ブイ	22.5	+0.2	+0.6	-0.3
太平洋	尻労	20.1	+0.6	-0.1	-0.8
	泊	20.8	+1.2	+0.6	-0.3
	八戸	20.0	+0.6	+0.2	-0.7
	平均	20.4	+1.0	+0.3	-0.5
全体平均	22.0	+0.3	+0.5	-0.4	

太平洋の海況

(9月9日～10日、表面水温分布)

概況: 沿岸水温は20～22℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べてわずかに昇温しています。これは前年同期に比べて1～2度高い水温です。

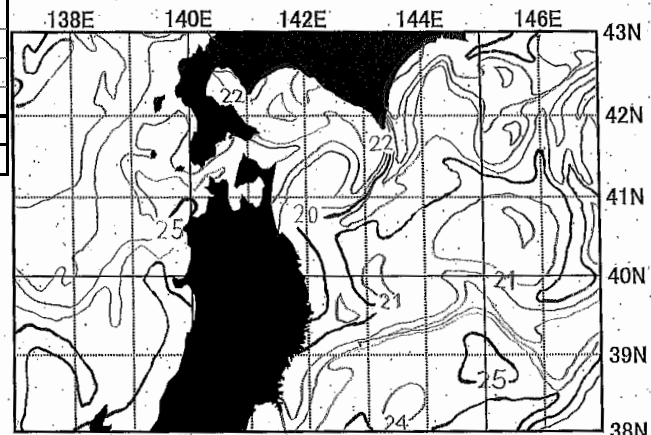
日本海の海況

(9月9日～10日、表面水温分布)

概況: 沿岸水温は24～25℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べて変わっていません。これは前年同期と比べて1～2度高い水温です。



資料: (一社) 漁業情報サービスセンター
 北部太平洋海況速報 第47号 9月11日発行

○平成30年度 第1回サンマ中短期漁況予報

一般社団法人漁業情報サービスセンターは9月10日、関係機関の情報をとりまとめ、以下のような予報を発表しました。

1. 今後の見通し

予測期間: 2018年9月中旬から10月下旬までの旬別 / 対象海域: 道東海域、三陸海域

対象漁業: さんま棒受網漁業 / 対象魚群: 南下回遊群

1) 道東海域

(1) 来遊量: 9月中旬の来遊量は少なく、来遊は断続的である。来遊量は、9月下旬～10月上旬にかけてゆるやかに増加するが、低位水準である。10月中旬～下旬は、道東海域よりも南側を南下する魚群もあり、来遊量は減少する。

(2) 漁場: 9月中旬は、道東海域には漁場は形成されず、主漁場は道東海域より北東～東側の択捉島南沖～色丹島南沖となる。道東海域では、9月下旬に落石南沖に漁場が形成される。10月上旬は厚岸沖まで漁場が広がる。10月中旬は襟裳岬南沖にも漁場が形成され、10月中旬～下旬は落石南沖～襟裳岬南沖に漁場が形成される。

2) 三陸海域

(1) 来遊量: 10月中旬は、低位水準ではあるが来遊がある。10月下旬は、来遊量は増加するものの低位水準である。

(2) 漁場: 10月中旬は、三陸北部に漁場ができる可能性がある。10月下旬は三陸北部が漁場となる。



○大型クラゲに関する情報 (8月1日～9月5日)

長崎県、島根県、鳥取県や兵庫県の定置網や調査の底曳網に散発的に入網情報がありますが、いずれも1網あたり10個体以下(傘径は30～100センチ)と少ない模様です。

また、9月2日には石川県沖の底曳網で1個体(傘径50センチ)が捕獲されています。

(資料: 漁業情報サービスセンターHP)